

教科用図書調査に関する報告書

教科	社会
----	----

発行者 略称	教科書名	選定委員から付された意見
東書	新編 新しい社会 3 新編 新しい社会 4 新編 新しい社会 5 上・下 新編 新しい社会 6 政治・国際編 歴史編	<ul style="list-style-type: none"> ・問題解決型の学習を意識した展開となっており、「つかむ」「調べる」「まとめる」「いかす」の4項目が設定され流れがわかりやすい。 ・「いかす」の学習過程において、多様なアウトプット型の学習活動を取り入れている。 ・3年「市のうつりかわり」では身近な地域である明石が取り上げられており、関心を持たせやすい。 ・子どもたちが教科書の2次元コードからワークシートを読み込み、タブレットから直接書き込むことができる工夫がなされている。 ・議会の仕組みを学ぶために「なごや子ども市会」の取組が詳しく記述されており、子どもが興味・関心を持って学習に取り組むことができる内容となっている。
教出	小学社会 3 4 5 6	<ul style="list-style-type: none"> ・「まとめる」ページには表や関係図等の思考ツールが例示され、整理や表現がしやすい。 ・「次につなげよう」のコーナーが1時間の最後に記されており、本時に出た新たな問いが次時につながるよう意識された構成になっている。 ・3年「市のうつりかわり」では横浜市が取り上げられている。 ・6年の歴史年表は、日本の歴史の流れがつかみやすいように折り込み見開き1ページにまとめられている。 ・6年の戦時中等の写真カラー化して掲載しており、当時の様子が分かりやすいものとなっている。
日文	小学社会 3年 4年 5年 6年	<ul style="list-style-type: none"> ・単元が「わたしの問題」→「学習問題」→「さらに考えたい問題」の順に展開しており、学習問題について話し合う中で出てきた新たな疑問から課題を広げていく「深め合う」活動が意図的に設定されている。 ・単元ごとにSDGsに関するページが設けられており、SDGsに対する関心を高めやすい。 ・個別最適な学びができるように、8種類561素材の教科書デジタルコンテンツがある。 ・3年生では、2単元80ページにわたって姫路市をとりあげている。全国的にも有名な場所であり、また、同じ県内の地域であるため興味を持ちやすい。